

【2010年 11月17日】

新規ユニフォームサプライヤー契約締結

Jリーグ柏レイソルと オフィシャルユニフォームサプライヤー契約締結

ヨネックス株式会社（代表取締役社長：米山勉）は、この度、Jリーグディビジョン2（J2）サッカーチーム 柏レイソルと、下記のとおり2011年から2年間のユニフォームサプライヤー契約を締結いたしました。

記

1. 契約内容 オフィシャルユニフォームサプライヤー
2. 契約先 株式会社日立柏レイソル（代表取締役社長 河西 晋二郎）
3. 契約期間 2011年2月1日～2013年1月31日（2年間）
4. 提供商品 試合用・練習用・移動用ウェア 等
5. その他 柏レイソルに提供する商品のレプリカモデルの発売は、Jリーグ・柏レイソル・弊社の3社で契約を取り交わした上で、チームの公式オンラインショップ、並びに、サッカーショップKAMO柏店内『オフィシャルショップレイソリストアコーナー』等での販売を予定しております。

本契約に際しまして、両社の代表取締役社長のコメントは下記の通りです。

■株式会社日立柏レイソル 河西 晋二郎 代表取締役社長コメント

「この度、ヨネックス様とサッカー界初のサプライヤー契約を締結できましたことは、弊社にとってこの上ない喜びです。また、このような世界的な企業がパートナーになっていただいたことを、大変心強く思います。今後はお互いのイメージ向上に努め、トップチームから育成組織にいたるまで、スポーツ振興活動に一層の貢献をしてみたいと思います」

■ヨネックス株式会社 米山 勉 代表取締役社長コメント

「弊社は、『独創の技術と最高の製品で世界に貢献する』の経営理念に基づき、様々なスポーツ製品の開発に取り組んでおります。高性能・高品質の製品をご提供し、スポーツの魅力や素晴らしさを世界中にお伝えしたいと考えております。その中で、柏レイソル様のサプライヤーとしてサッカー界にウェアを提供させていただくことができ、大変うれしく思っております。当社の技術が、選手の皆様の実力を発揮するための助けとなることを、また当社の製品を使用し、J1制覇の悲願を叶えて下さることを切に願い、サポーターの皆様とともに柏レイソル様を応援してみたいと存じます」

尚、弊社では、今回行った事業領域の拡大によって、製品開発のスキルアップ、品質向上をはじめ、あらゆる開発力の底上げを図ってまいりたいと考えております。

【柏レイソル】

柏レイソルは日立製作所サッカー部を前身として1995年にJリーグに昇格。1999年のナビスコカップ優勝や、2008年の天皇杯準優勝などのタイトル争い、ワールドカップや五輪への日本代表選手の輩出など、数々の功績を残しています。またこれまで30人以上のプロ選手を下部の育成組織より輩出しており、高校生以下の育成年代での実績も高く評価されているクラブです。来季は2年ぶりにJ1リーグへの復帰が内定しております。

【ヨネックス株式会社】

弊社は、1946年に木製品の製造販売業として創立。バドミントンラケットを皮切りに、テニス、ゴルフ、スノーボード、ウォーキングシューズなどスポーツ用品の製造販売を行っております。創業の地に生産拠点となる新潟生産本部をおき、各種ラケットをはじめゴルフクラブやスノーボードなど、スポーツ用品では珍しい存在となった、日本製の高品質・高性能の製品を世界各国のお客様にお届けしております。

【契約締結までの経緯】

柏レイソルは2006年より、「常に愛情と敬意、感謝の気持ちをこめて『強く愛されるクラブづくり』に邁進します」をクラブコンセプトとして掲げ、クラブ内の改革を断行し、ファン・サポーターにとってより開かれた、スポーツを通じて地域社会に貢献できるクラブを目指しています。そうした企業姿勢は、当社企業理念に相通じるところです。当社では、柏レイソルに当社の高機能・高品質の商品を提供し、選手が最大限のパフォーマンスを発揮するためのバックアップをすることで、ひいては当社製品の性能向上、開発力の向上に通じるものがあると判断し、共に企業価値を高めるべくサプライヤー契約を決定いたしました。Jリーグ所属チームとの契約締結、サッカー競技に特化したウェアの製品化など、いずれも当社、初の試みとなります。

2011年に17年目のシーズンを迎える柏レイソルの選手、スタッフ、サポーターの皆様とともに、サッカーおよびスポーツの活性化、地域の振興に寄与できるよう、努めてまいりたいと考えております。